

利益相反審査番号	29-137
利益相反審査結果	C

## 倫理審査申請書

西暦 2017年 9月 12日

川崎医科大学 学長 殿  
 川崎医科大学附属病院 病院長 殿  
 川崎医科大学総合医療センター 病院長 殿

研究責任者（申請者）  
 所 属 循環器内科学  
 職 名 特任講師  
 受講番号 17-20535  
 氏 名 玉山 智子



※受付番号 1760-3

所属長氏名	上村 史朗
-------	-------



1	審査種別	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 計画変更
2	審査区分：A～Fの該当する事項全てに <input checked="" type="checkbox"/> をして下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> A. 人を対象とする医学系研究 （ <input type="checkbox"/> 前向き <input checked="" type="checkbox"/> 後ろ向き <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲無 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲有 <input type="checkbox"/> 侵襲有 <input checked="" type="checkbox"/> 介入無 <input type="checkbox"/> 介入有） <input type="checkbox"/> B. ヒトゲノム・遺伝子解析研究 <input type="checkbox"/> C. ヒト幹細胞研究 <input type="checkbox"/> D. 遺伝子治療 <input type="checkbox"/> E. 幹細胞治療 <input type="checkbox"/> F. その他（ ）		
3	① 厚生労働省未承認（薬事承認番号のないもの）の使用 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし ② 薬事承認番号があっても、添付文書逸脱使用 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし ③ 高難度新規医療技術（実施したことのない医療技術（軽微な術式の変更を除く）であって、その実施により患者の死亡その他の重大な影響が想定されるもの）の実施 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし ①②③で[あり]の場合、使用・実施するもの <input type="checkbox"/> 医薬品 <input type="checkbox"/> 医療機器 <input type="checkbox"/> 医療材料 <input type="checkbox"/> 高難度医療技術 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> その他（ ） ※附属病院で研究実施の場合①②③で[あり]の場合、 未承認新規（医薬品・医療機器等）・高難度新規医療技術評価室への申請 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※（ <input type="checkbox"/> 附属病院 <input type="checkbox"/> 総合医療センター）医療倫理委員会申請 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		
4	先進医療申請： <input checked="" type="checkbox"/> 申請なし <input type="checkbox"/> 申請予定（ <input type="checkbox"/> 先進 A <input type="checkbox"/> 先進 B） <input type="checkbox"/> 申請済（ <input type="checkbox"/> 先進 A <input type="checkbox"/> 先進 B）		
5	課題名：心エコー図検査による重症僧帽弁逆流症に対する術前・術中・術後（予後）評価の検討		
6	研究分担者：所属	職	氏名 (受講番号)
別紙（3 ページ目）に記載			
7	研究の概要： 心エコー図検査による僧帽弁逸脱症を含む重症僧帽弁逆流症に対する術前・術中・術後（予後）評価を検討するため、①僧帽弁逸脱による僧帽弁逆流に対する、術前の経胸壁心エコー図並びに経食道心エコー図で逸脱部位の診断を行い、手術所見と対比する。②僧帽弁形成術の術式による、術後の僧帽弁口面積や僧帽弁逆流再発の頻度を比較検討する。  <input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみでの自主研究 <input type="checkbox"/> 多施設共同研究（代表施設： ） <input type="checkbox"/> 共同研究（機関名： ） <input type="checkbox"/> 企業主導の多施設共同研究（企業名： ） <input type="checkbox"/> 公的研究費を使用する研究（研究費名： ）		
8	研究計画 ①対象 <input checked="" type="checkbox"/> 患者（2000年1月1日から2016年3月31日までに僧帽弁形成術を施行された重症僧帽弁逆流症） <input type="checkbox"/> その他（ ） ②予定症例数 <input checked="" type="checkbox"/> 附属病院 約200例 <input type="checkbox"/> 総合医療センター 例 <input type="checkbox"/> 【多施設共同研究】全体 例 <input type="checkbox"/> その他（ ） 例 ③研究実施予定期間 2014年3月10日 ～ 西暦 2018年 3月 31日（5年以上の場合は、5年後に計画書等を見直す） ④実施場所 <input checked="" type="checkbox"/> 附属病院（循環器内科、心臓超音波検査室、手術室、集中治療室） <input type="checkbox"/> 総合医療センター（ ）、 <input type="checkbox"/> その他（ ）		

9 個人情報等

・本施設にて使用する個人情報等の種類

情報単体で特定の個人を識別することが出来るもの(例)氏名・顔写真等 (内容: )

他の情報と照合することによって特定の個人を識別することができるもの(例)対応表によって特定の個人を識別することができる他の情報と照合できるもの (内容: 個人情報を削除した診療録データ)

個人識別符号が含まれるもの(例)ゲノムデータ (内容: )

要配慮個人情報(例)診療録、レセプト、健診結果、ゲノム情報 (内容: 診療録 )

・匿名化の有無

匿名化しない (理由: )

匿名化する

①  特定の個人を識別出来ないものであり、対応表が作成されていない  
(全ての施設で対応表作成していない)

②  本施設で対応表を作成している

他施設(附属病院・総合医療センター以外)で対応表を作成し保有しているが、本施設では対応表を保有していない(対応表保有施設: )

※他施設共同研究で本学が代表機関の場合等両方にする

③  その他(具体的内容: )

※本施設での対応表の管理方法(内容: 循環器内科学の鍵のかかる保管庫で管理する )

※個人情報管理者(所属: 循環器内科学 職: 研究補助員 氏名: 澤田裕子(受講番号) 17-15046 )

10 情報・試料(検体)の利用等

情報 ( 既存  新規)  試料 ( 既存  新規)  2次利用の可能性 ( 情報  試料)

他施設に情報・試料を提供する  他施設から情報・試料の提供を受ける

・研究終了後の情報の保管と廃棄

論文等の発表から5年間

研究全体の終了日から5年を経過した日又は該当研究結果の最終の公表について報告された日から5年を経過した日のいずれか遅い日までの期間 ※介入研究・侵襲有(軽微な侵襲を除く)の場合

その他(具体的内容: )

・研究終了後の試料(検体)の保管と廃棄

論文等の発表から5年間保管し、適切に廃棄する

可  不可 保管期間: 年(理由: )

その他(具体的内容: )

11 研究等の対象となる者に理解を求め同意を得る手続き

インフォームド・コンセントを得る ( 対象者本人  代諾者)

【方法】  文書にて説明し、文書にて同意を得る

口頭にて説明し、口頭にて同意を得て、説明方法・内容・同意の記録をカルテ等に残す

その他(具体的内容: )

インフォームド・アセントを得る

オプトアウト(通知又は公開含む)(内容: 附属病院循環器内科のホームページに公開する )

12 研究等によって対象者に生じる負担及び予測されるリスクに対する配慮

該当なし  該当あり(内容: )

※「該当あり」の場合、健康被害に対する補償

補償なし  臨床研究補償保険加入  対象者の加入する健康保険にて支払

その他( )

13 その他

① 対象者の費用負担  なし  あり(内容: )

② 対象者への謝金提供  なし  あり(内容: )

③・資金源

①なし  ②公的機関からの資金(研究費名: )  ③奨学寄附金

④共同研究費(施設名: )  ⑤受託研究費(企業名: )

⑥3~5以外の学内研究費(内容: 循環器内科学の教室費)  ⑦その他( )

・資金以外の提供

①なし  ②無償提供(内容: )  ③労務提供(内容: )

④その他( )

※受委託契約  なし  あり(内容: )

④利益相反

①奨学寄附金受入有  ②個人収入受入有  ③その他受入有(内容: 別紙(3ページ目)に記載 )

※①②③に該当する場合は、詳細を別紙にて記載。

⑤UMIN登録番号

公開データベース登録  登録しない  登録する(登録番号: )

⑥モニタリング・監査

モニタリング  なし  あり

【実施体制】(担当者・期間等: )

監査  なし  あり

【実施体制】(担当者・期間等: )

### 【分担研究者】

循環器内科学 教授 上村史朗(17-20074)  
准教授 根石陽二(17-20071)  
講師 久米輝善(17-20072)  
講師 山田亮太郎(17-20536)  
講師 古山輝将(17-20073)  
臨床助教 福原健三(17-20075)  
臨床助教 河村愛(17-20535)  
臨床助教 円山綾乃(17-20960)  
臨床助教 周藤泰章(17-10545)  
臨床助教 藤原努(17-10546)  
臨床助教 笹平彬貴(17-10635)  
臨床助教 神坂恭(17-10388)  
大学院生 岡本公志(17-26016)  
心臓血管外科学 教授 種本和雄(17-20542)  
川崎医科大学医学部 M2 学生 山本伸也(17-医 0104)

### 【利益相反】

この研究を実施する関係者にはアクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、バイエル薬品株式会社、第一三共株式会社、田辺三菱製薬株式会社、アストラゼネカ株式会社、ファイザー株式会社、MSD 株式会社、アステラス製薬株式会社、大日本住友製薬株式会社、持田製薬株式会社、塩野義製薬株式会社、サノフィ株式会社、武田薬品工業株式会社、日本メドトロニック株式会社、泉工医科工業株式会社、日本ライフライン株式会社、テルモ株式会社、公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター、株式会社グッドマン、株式会社メディカルユーアンドエイ、エドワーズ・ライフサイエンス株式会社、ボストン・ライフサイエンティフィックジャパン株式会社、アボットバスキュラージャパン株式会社より奨学寄附金の受け入れ及び、武田薬品工業株式会社、第一三共株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、ブリストル・マイヤーズ株式会社、セントジュードメディカル株式会社、テルモ株式会社、サノフィ株式会社、アボットバスキュラーキャパン株式会社より報酬・謝礼・原稿料などの受け入れ及び株式会社カネカメディックスよりその他（製造販売後調査）の受け入れ、末梢保護フィルター研究会より研究助成金の受け入れがあるが、利益相反委員会に申告を行い適正に管理されている。